



市議会 だより

第170号

令和8年5月1日発行

3月定例会

特集

令和8年度予算のあらまし

目次

特集：令和8年度予算のあらまし…	P.2
主要事業ピックアップ ……	P.4
常任委員会 ……	P.6
一般質問 ……	P.8
教えて！議会のしくみ ……	P.14
審議結果 ……	P.15
お知らせ ……	P.16



主要事業

令和8年度予算

PICKUP

小学校給食費完全無償化

予算額 740万円

- 小学校の給食費に係る国交付金の月額5,200円と、賄材料費の実経費との差額分を市が負担することで、小学校給食費を完全無償化する



子ども医療費助成金

予算額 6億390万円

- 令和5年8月診療分からは中学3年生までの自己負担金を完全無料化している
- 6年8月診療分から高校生年代の自己負担金を通院1回(入院は1日)につき500円とし、助成対象を拡大している
- 8年8月診療分からは高校生年代の自己負担金を通院1回(入院は1日)につき500円から300円に引き下げて制度を拡充する



避難所体育館等空調設備設置事業

予算額 9億8,830万円

- 財源に緊急防災・減災事業債を活用して整備を進める
- 福田地区義務教育学校整備事業の中で整備する福田中学校を除く5校の設置工事を実施し、中学校全11校の設置を完了する
- 小学校3校の体育館への設置に向けて実施設計を行う



子ども未来教室事業

予算額 4,690万円

- これまで、放課後における児童生徒の自主的な学習のサポートとして実施してきた
- 令和7年度をもって土曜授業を終了することから、土曜日の過ごし方の選択肢の一つとなるよう、小学生の部は対象を3年生のみから全学年に拡大し、中学生の部は対象を全学年から3年生のみとして、学校で学習したいと希望する児童生徒のための子ども未来教室を実施する



避難所体育館等トイレ改修事業

予算額 6,600万円

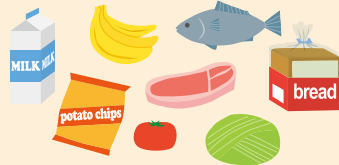
- 財源に緊急防災・減災事業債を活用してトイレ洋式化を進める
- 和式トイレが残っている中学校9校の改修工事を実施する
- インフォマージュアリーナ(総合公園体育館)においても、改修工事を実施すべく実施設計を行う



物価高騰対策事業

予算額 12億6,480万円

- 食料品の物価高騰に対する生活者支援として重点支援地方交付金を活用し、全市民に現金5,000円を支給する
- 令和8年度の学校給食費の物価高騰対策、水道基本料金4か月分の免除、省エネ家電製品買換促進事業を実施していく



(仮称)高架下スポーツパーク整備事業

- 野田市駅南側の高架下に3×3バスケットコート及びスケートボードパークを整備する
- 千葉ジェッツふなばしとの野田市駅周辺エリア活性化に伴う連携協定に基づき、千葉ジェッツ監修の3×3バスケットボールコートデザインを採用するとともに、整備後にはバスケットボール教室及び、チアリーダーによるダンス教室や健康体操教室なども開催し、スポーツを活用したまちづくりや地域振興活動の拠点の一つとしていく



鈴木貫太郎記念館再建整備事業

予算額 2億9,480万円

- 令和8年度は実施設計を行うとともに、9年度の建設工事着手に向けて既存記念館の解体及び整地工事を行う
- さらなる再建機運の醸成等を図っていくため、企画展等を実施していくほか、財源確保に向けて引き続き国等への要望活動を実施するとともに、ふるさと納税制度等を活用して広く寄附を募っていく

高校生レストランのオープン

予算額 20万円

- 市の新たな魅力発信拠点として、市役所8階に、野田鎌田学園高等専修学校3年生の調理実習と連動した高校生レストラン「のだかまキッチン」を令和8年5月12日にオープンする
- 秋以降には、高校生レストラン及び地場産野菜のPRを目的に、新メニューのレシピを募集し、3年生に実際に調理してもらった料理コンテストを開催する



総合公園水泳場整備の検討及び

解体事業 予算額 1億2,270万円

- 老朽化により廃止を決定した総合公園水泳場の跡地について、室内温水プールを軸としたPFI^(*)等の民間活力の導入による整備の検討を進めている
- 令和6年度に実施した民間活力導入可能性調査の結果を踏まえて、事業者の参入意欲を高めるため、建設工事に先行して既存水泳場施設の解体工事を実施する

※PFI
公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法



常任委員会

レポート

野田市議会では、「総務」「環境経済」「文教福祉」「建設」の常任委員会を設置し、各委員会が所管する議案等を審査しています。

総務

防災備蓄の充実が図られます

令和7年度一般会計補正予算(第13号)

避難所における生活環境のさらなる改善を図るため、国の補正予算において創設された地域未来交付金(地域防災緊急整備型)を活用し、障がいのある方も利用できる車いす対応型組立式簡易トイレ62個(指定避難所に1基ずつ)が購入されます。

また、指定避難所の保管スペースが不足していることから、同資機材を保管するため防災倉庫2棟が新たに設置されます。



環境経済

国民健康保険料率が改定されるともに、子ども・子育て支援納付金に関する規定等が整備されました

国民健康保険条例の一部改正

県が示す標準保険料率との乖離を縮小することを目的として保険料率が改定されました。

また、国民健康保険法施行令等の一部改正に伴い、子ども・子育て支援納付金に関する規定等が整備されました(主な改正内容は左図のとおり)。

条例の施行期日は、令和8年4月1日となります。

区分	項目	改正前	改正後
基礎賦課額	所得割	5.55%	5.78%
	被保険者均等割額	12,900円	13,500円
	基礎賦課限度額	660,000円	670,000円
後期高齢者支援金等賦課額	所得割	2.82%	2.91%
介護納付金賦課額	所得割	2.36%	2.80%
	被保険者均等割額	12,600円	14,600円
【新設】子ども・子育て支援金賦課額	所得割	—	0.25%
	被保険者均等割額	—	1,800円
	18歳以上被保険者均等割額	—	100円
	賦課限度額	—	30,000円

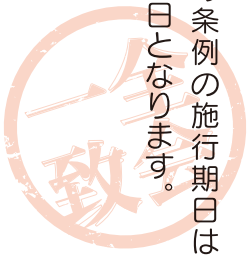
子ども誰でも通園制度に関連する 条例が制定されました

■乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
 ■特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定

保育所等に通っていない0歳6か月から満3歳未満の未就園児が保護者の就労要件を問わず月一定時間まで保育施設を利用できる、子ども誰でも通園制度について、本市では令和6年10月から試行事業を開始していましたが、この度、8年4月からの本格実施に向け、関連する条例が制定されました。

主な内容は、国の基準に準拠した安全・安心な受け入れ体制の整備です。施設・設備に関する基準として、安全性の確保や衛生管理、防災・救急体制等が定められました。また、職員配置・運営体制に関する基準として、定員管理やサービス提供方針、権利擁護、適正運営等について定められました。

これらの条例の施行期日は、いずれも8年4月1日となります。



福田地区義務教育学校開校に向けた 改修工事が実施されます

■福田地区義務教育学校改修工事請負契約の締結について

令和10年4月の福田地区義務教育学校開校に向けた準備として、校舎の各種改修工事が実施されます。具体的には、空き教室及び給食室への空調設備設置をはじめ、低学年対応のための上下式黒板や図書室の改修、階段床及び2段手すりの改修、防犯用フェンスの設置などが行われます。

また、これらの整備工事で併せて校内トイレの洋式化が図られ、児童生徒が安全・安心かつ快適に利用できる環境が整えられます。

さらに、災害時の避難所に指定されている屋内運動場には、避難者の健康維持を目的として冷暖房空調設備が新設されます。この設備には、停電時にも使用できるよう自立運転が可能な空調機を導入し、災害時の避難場所における生活環境の確保が図られます。



船形上原四地区の良好な都市環境 が図られます

■地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

令和7年12月23日に都市計画決定した船形上原四地区地区計画に係る規定を追加するため、所要の改正が行われました。追加された内容は次のとおりです。

- ・船形上原四地区地区整備計画区域に係る区域
- ・建築物の用途の制限
- ・建築物の延べ面積の敷地面積に対する割合の最高限度
- ・建築物の建築面積の敷地面積に対する割合の最高限度
- ・建築物の敷地面積の最低限度
- ・建築物の壁面の位置の制限
- ・建築物の高さの最高限度



一般質問

市政を問う



3月定例会では17人の議員が一般質問に登壇しました。こちらでは質疑と答弁を抜粋し、要約したものを紹介します。

※QRコードから、一般質問の動画をご覧くださいことができます。

指定ごみ袋制度について



政清会
中村 裕介

議員



問

制度見直しの今後の方向性及びスケジュールについて伺う。

答

記名制については早急な見直しが必要であると考えており、廃止または代替策を検討する。

また制度も根本から見直す必要があると考えており、さらなるごみの減量を図るため、他市を参考に、指定ごみ袋を処分費用の一部を上乗せした有料の指定ごみ袋とすることも一つの施策として検証していく必要がある。

今後のスケジュールについては、廃棄物減量等推進員代表者会議において十分議論した上で、早急に廃棄物減量等推進審議会に諮問をしたいと考えている。

ごみ袋の有料制については、他自治体では財政的側面というより、ごみ減量対策として効果を上げているため、その状況を精査し、審議の上、諮問したいと考えている。

他の質問

・自転車の交通反則通告制度の導入

千葉北西連絡道路の進捗状況について



六諭会
竹内 美穂

議員



問

ルート等に関する市の独自調査、インターチェンジ周辺開発における構想について伺う。

答

ホームページや広報紙などによる情報発信や、パネル展などを通じて市民の意見把握を行っており、今後、都市計画基礎調査や、地域アンケートの結果なども活用したいと考えている。

インターチェンジ周辺の開発構想については、広域幹線道路ネットワークのポテンシャルを最大限発揮できるように、周辺における工場や物流施設等に加え、地域の活性化に資する様々な産業の受け皿とする土地利用や、農業や豊かな自然環境との調和も念頭においていく。また、千葉北西連絡道路地元検討会なども活用しながら、千葉県、茨城県及び沿線自治体と緊密な連携を図り、概略ルートや構造検討等、必要な情報把握に努め、取り組んでいく。

他の質問

・電子回覧板の導入の検討



公明党
桜田 康則
議員

議員



市職員におけるがんと

仕事の両立について

問 がんを患った方が、安心して働ける職場づくりについて伺います。

答 がんをはじめとする長期間療養を要する疾病や難病等に罹患している職員については、必要に応じて面談等を実施し、仕事を続けていく上で配慮等が必要な場合は、人事異動等を含め対応している。

また、有給休暇制度は1時間単位での取得が可能であり、通院等の場合に柔軟に取得できる。さらに3か月を限度とした療養休暇制度は、通院等のために時間単位で取得できることに加え、それ以上の療養期間が必要な場合、1年間は給料額の8割を支給される休職期間となる。

まずは、安心して治療に専念できるように、市として対応していく。

また残された職員に過度な負担が生じないように、必要に応じて職員を加配する等、人のケアも含めて職員の治療に協力していく。

他の質問

・市の臓器がん検診



民主連合
小椋 直樹
議員

議員



障がいのある方及び難病を患っている方の市職員としての雇用等について

問 障がい者雇用の拡大に対する市の見解について伺います。

答 正規職員における障がい者枠の採用に加え、令和2年から、障がい者雇用室を設置している。知的及び精神障がい者を採用し、順次障がい者雇用室を拡大し、現在では10人の障がい者を雇用している。

障がい者雇用室については、障がい者の就労支援事業に取り組む社会福祉法人は1とふると障がい者職場適応援助業務委託契約を締結している。当該法人の職員であるジョブサポーターと人事課職員が連携し、雇用障がい者に対しての職務遂行のための指導、障がい者が安定した職業生活を送るための生活、対人支援及び家族支援等のサポートを行っている。

他の質問

・外国籍人材の市職員としての採用
・市民参加のまちづくり



のだみらい
谷口 早苗
議員

議員



公共施設の女性トイレの

混雑解消について

問 女性トイレの混雑解消に対する市の見解について伺います。

答 女性用トイレの混雑の要因として、洋式化率が低い公共施設においては、和式トイレの利用を敬遠される方が一定数いることで混雑につながっていることも考えられる。そのため、特に女性の利用が多い公共施設において、まずはトイレの洋式化を進めることが混雑解消に有効ではないかと考えている。

トイレの洋式化については、令和8年度からは基本的に公共施設の老朽化対策工事と併せてトイレ洋式化工事を実施することで、迅速化及び効率化を図ることとしている。

今後も市民の皆様が快適に公共施設のトイレを御利用いただけるよう、トイレ環境を整備していく。

他の質問

・フリースクール等利用者への支援
・無痛分娩費用の負担軽減



日本共産党野田市議団
星野 幸治
議員



避難行動要支援者への 支援計画について

問

事業推進における市役所内外の体制と役割を伺う。

答

介護支援課及び障がい者支援課が中心となり、危機管理課と連携しながら進める体制となっている。しかしながら同計画を推進するには、できる限り多くの職員の協力も必要となることから、今後は災害対策本部における要配慮者班全体も関わり、協議しながら進めることが必要であると考えている。

また行政だけでなく、地域、企業、団体など、多くの皆様とともに取り組まなければ、同計画の実効性は担保できないことから、ちば東葛農業協同組合と避難行動要支援者の避難支援に係る連携協定を締結するなど、今後も地域、企業、団体など多くの皆様とのつながりを大切にしながら取組を進めていく。

他の質問

・市内公立小中学校の教職員未配置問題
・市報のみの配布



市民ネットワーク
小室 美枝子
議員



下水道事業における 今後の経営戦略について

問

ウォーターPPP導入の可能性について伺う。

答

導入に当たっては人口10万人以上の地方公共団体で、事業費総額10億円以上かつ単年度事業費1億円以上であり、民間資金、経営能力及び技術的能力を活用する効果が認められるものを要件としている。そのため事前にコンサルタント等を活用した導入可能性の詳細調査検討を行うこととされている。

本市では、令和8年度予算にこの委託料を計上し、詳細な調査を予定している。調査、検討にはおよそ1年が必要と見込まれ、8年度末までにはある程度方向性が見えてくると考えている。

なお、国では導入拡大について、水道事業も進めているが、本市では上下水道が一体化されていないことから、関係部局において一体化に向けた検討を開始している。

他の質問

・指定ごみ袋制度改正への取組 ほか



野田の明日を考える会
金木 祐輔
議員



野田市ポイ捨て等禁止及び 環境美化を推進する条例に ついて

問

条例施行後の課題と今後の取組について伺う。

答

重点区域に指定した梅郷駅周辺では、指定した直後は違反喫煙者が多かったものの、喫煙マナーの向上や、パトロールの回数を増やすなどの対応の結果、指導件数は減少傾向にある。また重点区域に指定していない駅の周辺においても同様に違反喫煙者は減少傾向にあるが、依然として歩行喫煙や、缶や瓶、ペットボトル等のポイ捨てもなくなっていないのが現状である。

ポイ捨て等の改善に向け、今後も市報やホームページ、ポイ捨て防止キャンペーン等により周知、啓発を行うとともに、4月1日からは新たに川間駅周辺を重点区域に指定することとし、周辺の整備状況や乗降客数等を考慮しながら、その他の駅についても環境審議会に諮った上で重点区域に指定し、引き続き環境美化の取組を推進していく。



いちいのいな
河井 哲弥
議員



消防庁舎の機能向上及び

将来的整備方針について

問 今後の改修、建て替え等の長期的方針について伺う。

答 消防庁舎についても他の公共施設と同様に、施設の長寿命化が基本であり、これまでに必要な改修工事を実施し、施設の長寿命化を図っているため、現状では、建物の躯体に大きな問題はないと考えている。

しかしながら、現在の消防庁舎の敷地では面積が十分ではないことに加え、建物のスペース的に仮眠室の個室化が難しいといった課題もあることから、現在の敷地での消防庁舎の建て替えは難しく、将来的には移転が必要と考えている。また、中央分署についても、竣工後54年が経過しており、消防庁舎と同様に老朽化していることから、消防庁舎の移転先や中央分署の在り方も含めて、消防庁舎の機能性向上及び将来的な整備方針を検討する。



政清会
深井 和幸
議員



まめバスの利用状況等に

ついて

問 まめバスの今後の運行方針について伺う。

答 利便性が高まるものについて、ルート及びダイヤを再編し、交通不便地域を徐々に解消するという役割もあることから、ルートの縮小、廃止等は行わない。

運賃改定の基本的な考え方として、元々運賃で収支を確保するのではなく、市の一定の支出を前提として運賃を設定しており、今回の運賃改定については、年々運行補助額が増加する中で、増額を最小限にとどめられるかの視点で、コミュニティバス等対策審議会において御審議いただきたいと考えている。

このため、運賃を改定し、デマンド交通の導入と併せて、まめバスの運行を維持していきたいと考えているので、審議会委員の皆様のご意見をいただきながら進めていく。

他の質問

- ・蛍光灯の製造・輸出入禁止への対応
- ・終活支援事業 ほか



六諭会
川崎 貴志
議員



子供たちへのインフルエンザ

予防接種費用の補助について

問 子供たちへの予防接種費用の補助に関する今後の方向性について伺う。

答 小児のインフルエンザ予防接種は、社会全体の流行を阻止し得ることを積極的に肯定する研究データが十分に存在しないことを理由に、平成6年に定期接種の対象から除外されており、過去の議会答弁においても費用助成は行わないと答弁してきた。

しかしながら、昨今の物価高騰は、子育て世帯の家計に深刻な影響を及ぼしており、食料品等の生活必需品の値上がりが続く中、全額自己負担となるインフルエンザの予防接種費用は、これまで以上に重い経済負担となっていると認識している。また、厚生労働省のホームページでも発病や重症化を一定程度予防する効果があるとされている。こうした状況を踏まえ、費用の助成について、対象範囲等をはじめとした制度設計を、市医師会とも十分な協議を重ねながら検討していく。



公明党
内田 陽一
議員



いじめ対策について

子どものいじめ対策の現状、課題、今後の取組について伺う。

問

各学校では訴えのあった児童生徒に対し面談を行う等、組織的に支援、指導している。

未然防止の取組を講じているものの、まだ多くのいじめが認知されている現状を踏まえ、児童生徒の小さなサインを逃さぬよう、Q-U検査(楽しい学校生活を送るためのアンケート)を導入する。この検査により、従前のアンケートでは見えにくい心理状況を客観的な数値で捉え、早期発見・早期支援につなげる。あわせて、スクールカウンセラーを派遣する体制の構築や教職員に対する研修の実施等を行う。

今後も支援の在り方を検討するとともに、児童生徒に寄り添った支援につながるよう各学校に指導をしていく。

他の質問

- ・ 情報発信と市民などからの情報提供
- ・ 防災対策



のだみらい
庄司 真生
議員



野田市の魅力体験ツアーについて

当該事業の今後の事業展開について伺う。

問

当面は本市の魅力をもっとPRすることに重点を置き、参加者の意見も踏まえ、自然環境や子育て支援策をPRしていきたいと考えている。コウノトリも住める豊かな自然環境をよりPRするため、参加者アンケートで実施を求める声が多かった農業体験を併せた魅力体験ツアーを予定している。

また、就農移住検討者等を対象として、収穫体験や農業施設等の見学に加え、先輩就農者に体験談等を聞く場を設けるなどの将来的な就農移住等につなげる体験ツアーも予定している。

このようなツアーがきっかけとなり、交流人口、関係人口が増加し、二地域居住や移住定住へつながっていくことを期待する。

他の質問

- ・ 指定ごみ袋制度



日本共産党野田市議団
長 勝則
議員



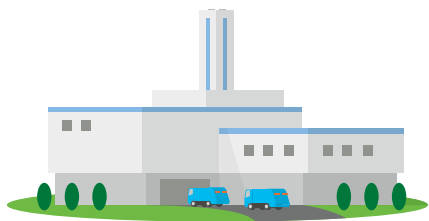
清掃工場の基幹的設備改良工事と今後の稼働について

工事に係る地元自治会との協定書及び稼働についての市民参加型の協定書の締結について伺う。

問

安全な工事をするための地元自治会との協定書及び工事後の稼働における市民参加型の協定書の締結については、野田梅郷自治会長から要望書をいただいております、その要望書の中に記載されているので市としても承知している。

しかし、項目だけで詳細な内容はお聞きしていないため、今後自治会長等と協議させていただき、前向きに対応したいと考えています。その上で、まずは自治会等に市の方針をお伝えしていく。



他の質問

- ・ 安心して利用できる地域公共交通の拡充



政清会
木村 欽一
議員



治水について

問

外水氾濫に対する取組及び防災気象情報の見直しについて伺う。

答

外水氾濫に対する取組としては、当市の降雨だけでなく、上流域の降雨情報等を注視し、避難情報を提供するとともに、事前の備えとして、市が作成した洪水ハザードマップにおいて水害や避難情報に関する周知を行っている。

気象庁が発表する防災気象情報については、防災気象情報と警戒レベルとの関係が分かりにくいという課題から、防災気象情報を5段階の警戒レベルに合わせ整理するとともに、レベル4相当の情報として危険警報が新設された。

これを受け、まずは市が迅速に避難情報等を発令できる体制を構築することが必要不可欠であるため、気象防災アドバイザーを含め、関係部局で情報共有を図りながら連携を深めていく。また市民に対しては、あらゆる機会を通じて周知を行っていく。

他の質問

・東京直結鉄道地下鉄8号線



のだみらい
栗原 基起
議員



PTAの現状把握と学校、家庭、地域との連携について

問

学校への寄附の実態及び学校備品等に係る公費負担の考え方並びに寄附の取扱いについて伺う。

答

学校への寄附については、令和5年度は17校で69件、6年度は17校で71件、7年度は19校で59件である。

また、学校備品等に係る公費負担の考え方として、必要な備品等、市が費用負担すべきものについては、教育委員会が各学校の要望を確認し、学校間の公平性を確保しながら購入している。

なお寄附については、PTAの意思で行っていたらいてるものであり、市としても特定の物品の購入を求めることは適切でないことを認識している。

寄附の受入れに対し、基本的な考えを統一する必要があると考えており、今後、教育委員会と校長会で検討していく。

他の質問

・公用車等の事故、市の管理責任及び業務執行に起因する損害事案の再発防止



政清
木名瀬 宣人
議員



独居者の認知症について

問

非同居の親族や自治会等として、どのような対応ができるか伺う。

答

遠方にお住まいの御家族が不安や悩みを抱え込まないよう、まずは高齢者なんでも相談室に御相談いただきたい。職員が訪問して状況を確認した上で、訪問介護サービス等の利用につなげる支援を進める。また、遠方に住む御家族が心配な場合でも、当該地域の相談機関と情報共有し、適切な支援に結び付くよう連携を図る。

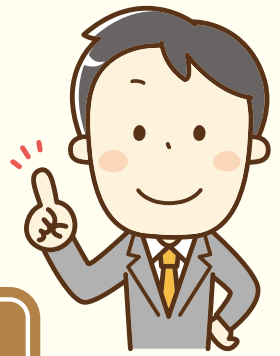
同様に近隣住民や自治会としての支援についても、地域の方々だけで問題を抱え込まず、早期の段階で高齢者なんでも相談室に御相談いただくことが何より重要である。いずれの場合も、困難なケースについては、地域包括支援課である基幹型高齢者なんでも相談室が地域の高齢者なんでも相談室と連携し、関係機関と調整を図り適切な支援を実施する体制を整えている。

他の質問

・小中学校におけるいじめ問題
・市のバスの貸出し

教えて!

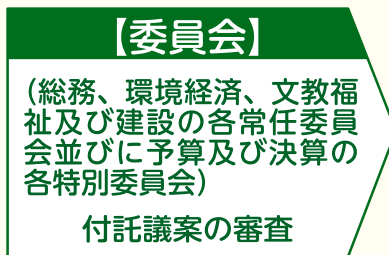
議会のしくみ



議会の審査の流れを教えて

一般的な
議案審査の流れ

- ①議案(条例案など)の提出権は、市長と議員にあり、一定の手続を経て、議会に提出されます。本会議では議案提出者が提案理由を説明します。
- ②議員が議案に対し質疑し、市長などが答弁します。また、議案は詳しく審査するため委員会に付託されます。
- ③委員会の審査後に再び本会議を開き、委員長が審査内容を報告します。その後、議員による討論があり、続いて採決が行われます。通常、議案は出席議員の過半数の賛成により可決されます。



本会議と
委員会

議員全員を集めて開く会議を本会議といい、議会の最終的な意思決定はここで行われます。また、市の業務は非常に広範囲に及ぶため、議案等を能率よく専門的に審査するため、委員会を設置しています。
(各委員会の所管事項は、QRコードから)
<https://www.city.noda.chiba.jp/gikai/1028148/1028147.html>

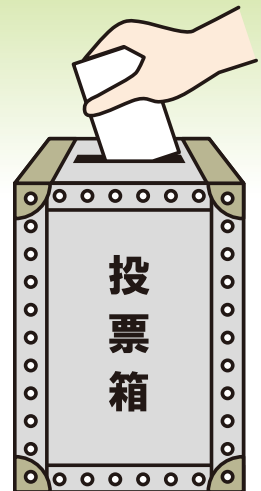


5月24日
は

野田市議会議員 一般選挙の投票日

任期満了に伴う野田市議会議員一般選挙が、5月17日に告示され、5月24日に市内46か所の投票所で投票が行われる予定です。皆さんの声を市政に反映させるための代表者となる市議会議員28人を選ぶ選挙です。棄権せず、投票しましょう。

投票日当日に仕事や買い物、レジャーなどで投票に行けないと見込まれる方は、期日前投票を行うことができます。詳細については、市ホームページをご覧ください。



議案等の審議結果

2月臨時会の審議結果

議案番号	件名	審議結果
認 第 1 号	専決処分の承認（令和7年度一般会計補正予算（第10号））	承認・全会一致
認 第 2 号	専決処分の承認（令和7年度一般会計補正予算（第11号））	承認・全会一致
議案第 1 号	令和7年度一般会計補正予算（第12号）	可決・全会一致

3月定例会の審議結果

議案番号	件名	審議結果
議案第 1 号	令和8年度一般会計予算	可決・賛成多数
議案第 2 号	令和8年度国民健康保険特別会計予算	可決・賛成多数
議案第 3 号	令和8年度介護保険特別会計予算	可決・賛成多数
議案第 4 号	令和8年度後期高齢者医療特別会計予算	可決・賛成多数
議案第 5 号	令和8年度水道事業会計予算	可決・賛成多数
議案第 6 号	令和8年度下水道事業会計予算	可決・賛成多数
議案第 7 号	税賦課徴収条例等の一部改正	可決・全会一致
議案第 8 号	一般職の職員の給与に関する条例及び会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第 9 号	公契約条例の一部改正	可決・全会一致
議案第10号	国民健康保険条例の一部改正	可決・賛成多数
議案第11号	体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第12号	火災予防条例の一部改正	可決・全会一致
議案第13号	人権・男女共同参画推進審議会条例の一部改正	可決・全会一致
議案第14号	介護保険条例の一部改正	可決・全会一致
議案第15号	虐待防止条例の一部改正	可決・全会一致
議案第16号	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決・全会一致
議案第17号	特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定	可決・全会一致
議案第18号	育英資金賞与条例の一部改正	可決・全会一致
議案第19号	地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第20号	総合公園の指定管理者の指定	可決・賛成多数
議案第21号	関宿総合公園及び(仮称)関宿スポーツフィールドの指定管理者の指定	可決・賛成多数
議案第22号	文化会館及び生涯学習センターの指定管理者の指定	可決・賛成多数
議案第23号	学校給食センター給食用備品等一式の購入	可決・全会一致
議案第24号	道路線の認定	可決・全会一致
議案第25号	道路線の廃止	可決・全会一致
議案第26号	損害賠償の額の決定及び和解	可決・全会一致
議案第27号	令和7年度一般会計補正予算（第13号）	可決・全会一致
議案第28号	令和7年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決・全会一致
議案第29号	令和7年度介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決・全会一致
議案第30号	令和7年度水道事業会計補正予算（第2号）	可決・全会一致
議案第31号	福田地区義務教育学校改修工事請負契約の締結	可決・全会一致
議案第32号	令和7年度一般会計補正予算（第14号）	可決・全会一致
議案第33号	令和7年度介護保険特別会計補正予算（第4号）	可決・全会一致
議案第34号	公平委員会委員の選任（鈴木 一氏）	同意・全会一致
議案第35号	公平委員会委員の選任（村山 周平氏）	同意・全会一致

諮問番号	件名	審議結果
諮問第 1 号	人権擁護委員の候補者の推薦（飯塚 忠明氏）	同意・全会一致

陳情番号	件名	審議結果
陳情第 1 号	東京都新宿区において顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する早期の実態把握と再発防止を求める陳情	採択・賛成多数

市議会ホームページには、審議結果のうち賛否が分かれたものについての議員別表決結果などを詳しく掲載しております。

<https://www.city.noda.chiba.jp/gikai/1028233/1028235/1050107.html>



6月定例会のお知らせ

6月10日 水曜日

開会の予定です

日程は市議会議員選挙後に開催される議会運営委員会において正式に決定します。

定例会の日程は市議会ホームページでもご覧いただけます。

開 会

6月10日(水)

正副議長の選挙、会期の決定、議案上程、市政一般報告

18日(木)

提案理由説明、議案質疑、委員会付託

19日(金)

一般質問

22日(月)

23日(火)

24日(水)

25日(木)

常任委員会(議案等の審査)

30日(火)

委員長報告、質疑、討論、採決

閉 会

編集後記

日頃より、議会だよりをお読みいただき、誠にありがとうございます。

令和8年度当初予算は、厳しい財政状況の中にあっても、市民生活の安定を最優先とし、福祉や子育て、防災対策の充実を図るとともに、将来世代に責任ある持続可能なまちづくりを見据えた内容として編成されました。

本紙を通じて、議会の活動や市政の動きをより身近に感じていただけるよう努めるとともに、皆様のご意見を今後の議会運営に生かしてまいります。

委員 深井 和幸

スマートフォンやパソコンで

のだ市議会だよりが ご覧になれます

無料アプリ「カタログポケット(Catalog Pocket)」を使って、のだ市議会だよりが、スマートフォンやタブレット、パソコンでご覧いただくことができるようになりました。

ダウンロードは
こちらから

Android版



iOS版



注:アプリのダウンロードは無料ですが、情報の受信には通信料が発生しますので、ご注意ください。アプリをインストールしなくても、ウェブサイトでご覧いただけます。

相続の手続きを丸ごとお引き受けいたします!

亡くなった後の手続きは
こんなに大変です!!

1. 親が亡くなった後、最初に迎えるピンチ!
預金口座の凍結を解除するには!
2. 申告ミスすると「追加金」!
知らなかったでは済まされない相続税の申告
3. 一つでも忘れると、あとが大変。
役所に出す書類、役所でもらう書類

このような煩雑な相続のお手続きは、
私たち専門家にお任せください!

一般社団法人 相続手続支援機構

TEL 0120-888-381

税理士法人 永光パートナーズ



こんなお悩みはございませんか?

- ・平日は仕事で、役所に行く時間がない
- ・相続が発生したが、何をしたらよいかわからない
- ・専門家に任せるにしてもどの専門家に任せてよいかわからない
- ・高齢のため自分で手続きを進めるのは体力的にも限界が...



個別無料相談は
こちらを読み込んで
お申し込みください

のだ市議会
だより

No.170 令和8年5月1日発行/野田市議会広報委員会
〒278-8550 千葉県野田市鶴奉 7-1 TEL.04-7124-0109

野田市議会ホームページ <https://www.city.noda.chiba.jp/gikai/index.html>

野田市議会

検索



UD FONT
by MORISAWA

高齢者や視覚の弱い方でも誤読の少ないユニバーサルデザインフォントを採用しています。